

平成24年8月21日（火）

## 中茶安別小中学校 夏の「るんるんフォレスト活動！」

8月21日（火）、標茶町立中茶安別小中学校夏の学校林活動「るんるんフォレスト」が全校児童生徒30人が出席して行われ、当センター職員と森林管理署標茶首席森林官・真竜森林官は講師として参加しました。

初めに、「動物は、森林の中でどう見えるのか?」、「小動物が敵に襲われない工夫」を、自動撮影カメラで撮影した写真などを使い、擬態・保護色の学習を行いました。つぎに各班（3班）に分かれて、森林の中に隠された人工物をいくつ探し出せるかネイチャーゲーム「カモフラージュ」を行い観察力を更に高めました。



その後、樹木の種子（タネ）について学習を行い、中学生は、秋の学校林活動で使用する種子を集めるための「シードトラップ」の設置を行いました。また、小学生は学校の体育館に戻って、タネがどのように風で飛ばされるのかなど、その様子をタネの模型を作って実験・観察を行いました。今回の活動では、「学校林内外で目にする生き物の生きる知恵・工夫を体感する」ことをポイントに、楽しく学ぶことを目指しました。



風に乗って飛ぶタネの実験



シードトラップの設置